

新生児科ユニット

看護師長 大塚奈和子

1 部門目標

新生児科に求められる 安全で安心な質の高い看護を提供する

2 業務体制・スタッフ

病棟：NICU 21床（2017年10月1日 15床より増床）

看護師配置 常時3：1

GCU 25床

小児入院医療管理料1を取得

外来：乳児検診、発達外来、一ヶ月検診

看護師59名 看護補助員 1名

(NIDCAP professional 1名 NCPR インストラクター3名)

3 業務実績

NICU稼働率 77.3% GCU稼働率 30% 入院患者数 283名

死亡件数 1件

4 1年間の総括

今年度は感染予防対策として、安全な病棟環境の提供や面会の方法を実施し、変化していく感染状況のなかでも赤ちゃんと家族が安全に入院生活を送れる体制に取り組むことができた。この状況下でも、小児科と協同して退院後の同行訪問を実施し、多職種・地域との連携で地域への暮らしにつなげることができた。また、循環器患者の受け入れを行い、新たな知識・技術の習得とマニュアルの作成を行った。

感染対策を講じながらも個別性のある看護の提供を行い、急性期から赤ちゃんや家族の成長に合わせた看護実践に取り組んだ。今後も地域周産期母子医療センターとして新生児科の役割をはたしていく。

5 今後の目標

安心・安全を基本とした後遺症無き生存を目指した集中ケア、その後の発達を促すディベロップメンタルケア、赤ちゃんと家族が安心して地域で暮らすための支援を行う。これからも大切な命を家族とともに多職種と連携しながら、育んでいく。